



第2回 学校運営協議会開催

8月2日(金)、第2回 学校運営協議会が小針中学校コミ室で行われました。会議前に、吹奏楽部と女子バスケ部部の活動を見学していただきました。報告・協議した内容は下記の通りです。

報告・協議内容

- 1 コミュニティ・スクール講座Ⅰ【夏季】について
- 2 小針中CSアクションプランについて
- 3 その他



コミュニティ・スクール講座の説明

1 コミュニティ・スクール講座Ⅰ【夏季】について

(1) 概要報告(狩谷 Co・風間 Co)

7月11日黒崎市民会館で行われたコミュニティ・スクール講座では、小針中学校CSから7名が受講した。NPO法人「みらいずWORKS」による講座では、グループごとに分かれファシリテーションを行い、育みたい子どもの姿について前向きに考えた。

(2) 小針中に生かしたいこと・感想など ~抜粋~

- ・さまざまな立場や考え方はあるが、それぞれの意見を尊重することは、これからのCS会議に生かせられると思った。
- ・地域のイベント(お祭りなど)は、学校と地域を結びつける。コミュニティ的な活動は、地域力アップにもつながると思う。

2 小針中CSアクションプランについて

(1) 変更点

- ・第1回学校運営協議会で承認した「令和6年度の学校運営」に基づき、「付きたい力」と「学校の取組」の一部を変更した。
- ・「評価」の部分に、学校、保護者、地域それぞれの立場での取組状況について、年度末にアンケートを取ることを付け加えた。

(2) 協議

CS委員の皆さまが、4つのグループに分かれてファシリテーション形式で「家庭の取組」と「地域の取組」について具体的な行動内容を話し合っただき、その後「意見交流」を行った。



~「意見交流」での意見(抜粋)~

- 家庭の取組** 家庭で役割をつくり、子どもに仕事をやらせて褒める。失敗は悪くないよという声掛けをする。
- 地域の取組** 地域行事を大事にしながら、生徒が主体的に関わる環境作りを行う。